

## 令和4年度「家族でチャレンジ！ 防災シミュレーション」開催要項

### 1. 目的

苫小牧市社会福祉協議会は、市の要請に基づいて、災害時には災害ボランティアセンターの設置・運営にあたります。それに伴いボランティアセンターでは、平常時より災害に対する意識の向上と地域住民による相互の情報交換や地域交流を図り、平常時の防災活動や災害時の適切な活動に貢献できる人材育成、及び、協働できるネットワーク作りに取り組んでいます。

本企画は、苫小牧市の未来を担う若い世代へアプローチし、防災・災害及び防災・災害ボランティア活動に関する学び合いの場を設け、新たな繋がりを作る機会とすることを目的として開催します。

2. 主催 苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター
3. 後援 苫小牧市 苫小牧市教育委員会 苫小牧市ボランティア連絡協議会
4. 開催日時 令和4年12月10日(土) 13時00分～15時00分  
※但し、コロナウイルスの感染拡大状況により、中止となる場合もございます。
5. 開催場所 苫小牧市民活動センター 多目的ホール
6. 対象 小学生とその保護者を含み、家族で構成されるグループ  
(※ 1グループは、2名以上、6名以内)
7. 募集人数 5グループ
8. 参加費 無料
9. 内容と時間配分 ※適宜休憩時間をとります。

#### (1) 自己紹介と災害対応シミュレーション (13:00～13:40)

「冬は寒い！ 停電したら暗い！」

【進行】 防災ボランティアリーダー（以下ボランティアと表記）・防災担当職員（以下担当職員）

会場の暖房を切り、ブラインドを使用して、寒くて暗い会場で参加者を迎えます。集合後は暖房を入れます。事前に各自用意してきた防寒グッズなどを紹介していただきながら、自己紹介を行います。

最後に、防寒対策や停電対策に関し、普段から心がけておくの良いミニ知識を紹介いたします。

#### (2) 自分カードを作ろう (13:40～14:10)

【進行】 ボランティア・担当職員

予め用意しておいたカードに自分の情報を書き込み、ラミネートします。普段から身に着けることで、万が一の時には、周囲の支援者に自分の情報を伝えることができるツールとなります。

(裏面も御覧下さい)

(3) 演習 (14:10~14:40)

「子どもは子ども・大人は大人」

【進行】 ボランティア・担当職員

大人の参加者は、段ボールベッドの組み立て体験と自宅の備えに関する情報提供及び防災ボランティア登録制の説明を行い、子ども達には、限られた支援物資（食材）を公平に分ける作業をお願いします。

感染予防に配慮すべき点や、公平さを意識し工夫すべき点などについて、話し合いながら作業を進めてもらい、終了後は新たな気づきや感想を発表していただきます。

(4) 防災クイズ大会 (14:40~14:55)

「クロスロード ~こんな時、あなたならどうする?~」

【進行】 ボランティア・担当職員

設問に対し、YESかNOの二択で瞬時に回答後、それぞれ、選んだ理由を話し合っただきます。親子で違う選択をしても良いし、その時の状況によって対応の仕方は違いますが、立場によって、いろいろな考え方や感じ方があることを、参加者全員で共有します。

(5) 閉会 (14:55~15:00)

子どもたちから感想をいただき、大人にはアンケートと、希望者には防災ボランティア登録票に記入いただきます。

## 10. 日 程

12:30	13:00	13:40	14:10	14:40	14:55	15:00
受付	(1) 自己紹介と コミュニケーション	(2) 自分カードを 作ろう	(3) 演 習	(4) 防災クイズ大会	閉 会 (あと片付け)	

11. 申込受付 令和4年11月14日(月)9:00~、定員になり次第、締め切らせていただきます。(電話受付時間:平日9:00~17:00)

12. 申込方法 苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターへ、電話、FAX、E-mail、下記QRコードから、又は直接来所してお申し込みください。

13. その他 (1) 当日体調のすぐれない方は参加を控えて頂きます。  
(2) 参加者の皆様には、マスク着用・当日の検温・手指消毒等、感染予防にご協力をお願いいたします。

### 14. 問い合わせ先・申込先

苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター <担当:千寺丸・長井・一谷>  
苫小牧市若草町3丁目3-8 市民活動センター2階  
TEL 84-6481/FAX 34-8141  
E-mail/volucen@tomakomai-shakyo.or.jp

